

## ◆ 桜川市における災害用物資の備蓄状況について

本市では、県が定めた基本 13 品目をはじめとする各種物資を備蓄しており、発災から 3 日間分の想定避難者数が生活できるように備蓄目標を以下とおりに算定しております。災害発生時には、市による備蓄のほかにも、協定等による流通備蓄や、国や都道府県による救援物資により対応していくこととしています。

備蓄品目 ※1	備蓄量 (R8.3 月時点)
食料 (食)	8,000
飲料水 (ℓ)	8,300
毛布 (枚)	850
携帯トイレ (回分)	8,600
粉・液体ミルク (g)	9,600
使い捨て哺乳瓶 (本)	24
子ども用おむつ (枚)	4,000
大人用おむつ (枚)	200
トイレットペーパー (巻)	1,200
生理用品 (枚)	450
マスク (枚)	25,000
消毒液 (本)	580
パーテーションテント (個)	700

※1：茨城県地震被害想定を踏まえ、県が備蓄量を公表している 13 品目

(県の災害用物資の備蓄状況はこちら→

<https://www.pref.ibaraki.jp/bousaikiki/bousaikiki/bousai/bitikuzyoukyou.html>)